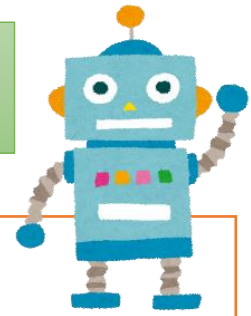


久喜市立太田小学校



背景

- ・科学技術の進展
- ・第4次産業革命
- ・Society 5.0

目指す児童像

動機の実現に向けて、どのような組み合わせが必要か、論理的に考え、よりよい人生や社会づくりに生かそうとする児童

研究の内容

FOR ALL 全ての児童に向けた、教育課程内におけるプログラミング教育の**系統化**

FOR EXCELLENT 関心の高い児童に向けた、教育課程外を中心とした、より**専門的な取組**の開発

FOR ALL

課題

- ・教科の目標に迫る上でプログラミング教育が有効となる場面を、実践を通して検証
- ・プログラミングに係る資質・能力が滑らかに育まれる系統的指導計画の作成

①プログラミングに係る資質能力評価規準系統表の作成

プログラミングで育成する資質・能力の評価規準(案)

資質・能力	目標	小学校(1, 2年)	小学校(3, 4年)	小学校(5, 6年)
知識・技能	プログラミングの基礎的な知識・技能を身に付け、簡単なプログラムを作成し、実行させることができる。	簡単なプログラムを作成し、実行させることができる。	簡単なプログラムを作成し、実行させることができる。	簡単なプログラムを作成し、実行させることができる。
思考力・判断力・表現力	プログラミングを通して、問題解決の過程で、思考力・判断力・表現力を身に付ける。	簡単なプログラムを作成し、実行させることができる。	簡単なプログラムを作成し、実行させることができる。	簡単なプログラムを作成し、実行させることができる。
学びに向かう力・人間性等	プログラミングを通して、学びに向かう力・人間性等を身に付ける。	簡単なプログラムを作成し、実行させることができる。	簡単なプログラムを作成し、実行させることができる。	簡単なプログラムを作成し、実行させることができる。

中学校との連携

- ・9年間を見通したプログラミング教育指導計画の作成
- ・高校・大学との連携
- ・プログラミング教育に対する系統性への指導・助言

←これを仮の規準として、授業を計画。実践後に、この基準が妥当であったかを併せて検証することで、より滑らかな系統化を図る。

中学校・高校・大学との連携

- ・相互授業参観、合同研修会
- ・授業実践に対する指導・助言
- ・久喜市 STEM 教育研究会との連携
- ・プログラミング教育実践事例作成の協力
- ・実践に対する助言と、取組への協力
- ・企業との連携
- ・プログラミングを活用した問題解決学習の共同研究

②教科の目標に迫る上でプログラミング教育が有効となる場面を抽出、系統表に位置付けた上で実践・検証

←指導案の記述内容を独自に設定し、「プログラミング教育で育成する資質・能力の評価規準系統表」と関連付ける。

④有効と認定された学習場面をカレンダーに整理(系統化)

中学校との連携

- ・9年間を見通したプログラミング教育指導計画の作成
- ・高校・大学との連携
- ・カリキュラムについての指導・助言
- ・研究成果を大学で分析・検証
- ・久喜市 STEM 教育研究会との連携
- ・プログラミング教育で育む資質・能力の評価規準の検証

③より有効な教材の開発

低学年 → 中学年 → 高学年

企業との連携

- ・教材の紹介・提供
- ・教員向けの研修会の開催
- ・プログラミングを活用した問題解決学習の共同研究

9年間を貫く「プログラミング教育のストーリー」が完成!

FOR EXCELLENT

課題

- ・関心の高い児童に対して、より発展的な学習機会を提供できる取組を開発

①クラブ活動での取組

中学校との連携

- ・中学校部活動との接続
- ・高校・大学との連携
- ・プログラミング支援ボランティアの派遣

久喜市 STEM 教育研究会との連携

- ・久喜市 STEM 教育研究会主催「小学校プログラミング×ロボット全国大会2019 in KUKI」への参加



久喜市教育委員会が主催するロボットコンテスト優勝を目指す!

②プログラミング教室の充実

高校との連携

- ・高校生が講師となるプログラミング教室の実施

大学との連携

- ・大学生が講師となるプログラミング教室の実施

地域との連携

- ・放課後子ども教室「ゆうゆうプラザ」に「プログラミング講座・ロボット講座」開設



関心の高い児童がより専門的に学べる環境が充実!